



令和 3 年度 施策評価表

施策	2301	地域コミュニティの活性化	施策担当部等	市民環境部	部長	杉野 幸夫
			施策担当課等	地域げんき課	課長	中村 浩樹
施策の方針	地域コミュニティの活性化を図るための支援を行う。また、町内公民館の施設整備に対する支援を行う。					
関連するSDGsのゴール	 					

【DO(実施)】

基本計画における目標値

指標名	単位	基準値 (H26)	H28目標値	H29目標値	H30目標値	R1目標値	R2目標値	R2年度	
			H28実績値	H29実績値	H30実績値	R1実績値	R2実績値	達成率	進捗率
① 隣近所や地域と交流やつながりがあると感じている人の割合	%	53.6 (H27)	54.8 51.7	56.1 49.7	57.4 50.3	58.7 46.3	60.0 43.7	72.8%	72.8%
② 町内会加入率	%	79.8 (H27)	78.9 78.9	78.9 77.6	79.2 77.4	79.6 76.8	85.0 75.3	88.6%	88.6%
③									
④									
⑤									

施策達成状況の説明

少子高齢化や核家族化の進行で、人と人との関わりや各種行事への参加が減るなど、住民間の接点が希薄となり、町内会加入率の減少も続いています。しかし、市の人口は増加を続けており、今後は、特に若年層へさらなる町内会への加入促進や、地域活動への積極的な参加を促し、地域コミュニティの活性化へつなげていく必要があります。そのためにも、最も身近な住民組織である町内会を中心とした様々な活動を支援し、長期的な視点でその地域・時代に応じた各種事業を実施していくことが必要となります。

施策経費

(単位:千円)		R2年度 決算	R3年度 予算	R4年度 見込	特記事項
内訳	事業費	43,197	54,276	54,476	
	国庫支出金	3,912	5,841	4,947	
	県支出金	0	1,500	2,700	
	地方債	0	0	0	
	その他	1,878	2,000	2,000	
	一般財源	37,407	44,935	44,829	
人件費	31,660	23,933	-		
フルコスト	74,857	78,209	-		

施策の概要

230101	地域コミュニティの活性化	地域コミュニティの活性化を図るために、環境美化や防災・防犯、郷土芸能等、地域づくりに関する自発的な活動への支援を行います。 また、生涯学習や地域活動の拠点である町内公民館の新築や増改築等、施設整備への助成を行います。 さらに、市民が町内会活動や市主催行事などに安心して参加できるような環境を整えます。

**【CHECK（評価）施策担当部長】**

<p>施策を達成する上での問題点・課題</p>	<p>現在の地域コミュニティ活動は主に高齢者が担っており、若年層の参加が進んでいない。また、町内会に属してはいるものの、活動を行っていない若年層もいるため、今後は町内会への若年層の加入に加えて町内会の活動に参加してもらい、地域コミュニティを担う若年層の育成が必要となってくる。さらに、高齢化による体力低下で活動ができず、高齢者の町内会脱退も増加してきているため、高齢者が地域コミュニティから孤立しないような取組が必要となっている。</p>
-------------------------	---

**【ACTION（改善・改革）】**

<p>問題点・課題を踏まえた施策構成事務事業の改善・改革や新規事業についての考え方</p>	<p>地域コミュニティの活性化のために、地域の問題点（町内会加入率の減少や地域活動への若年層の不参加、これに伴う役員の後継者問題、高齢者の町内会離れ、公民館の老朽化による建替問題など）を大村市町内会長会連合会などの地域団体とともに検証し、よりよい地域コミュニティの形成につなげていく。</p>
---	--

**令和4年度新規事業**

事業名（仮称）	担当課	R4年度見込	対象・事業概要など
		事業費（千円）	
1			
2			
3			
4			
5			
		0	